

平成29年度

ネクストプログラム履修の手引

目 次

ネクストプログラムについて

Q: ネクストプログラムとは？	1
Q: 学位プログラムとネクストプログラムの違いは？	1
Q: どのようなプログラムがあるの？	1
Q: ネクストプログラムを修得するメリットは？	2

1. ネクストプログラム履修開始から修了認定証授与まで

(1) ネクストプログラムガイダンスへの参加について	3
(2) ネクストプログラム履修手続について	4
(3) ネクストプログラム履修証明書の発行について	4

2. 各プログラムの紹介

(1) グローバル人材育成プログラム	6
(2) 防災士養成プログラム	10
(3) 人間探求(文学作品熟読)プログラム	12

3. ALC NetAcademy2 について

・ALC NetAcademy2 とは…	15
----------------------	----

4. ネクストプログラム関係規程

・香川大学ネクストプログラム規程	16
・グローバル人材育成プログラム履修細則	20
・防災士養成プログラム履修細則	24
・人間探求(文学作品熟読)プログラム履修細則	27
・香川大学ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規程	29
・香川大学ネクストプログラム・グローバル人材育成プログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与細則	31

5. 問い合わせ先・案内図

	37
--	----

ネクストプログラムについて



ネクストプログラム履修の手引には、ネクストプログラム修了の認定を目指す上で重要なことが書かれています。熟読するようにしましょう。



Q：ネクストプログラムとは？

ネクストプログラムは、学生のみなさんが所属する学部での学習（学位プログラム）に加え、学部の枠を超えて、主体的に学習する自由参加型の特別教育プログラムです。

学生のみなさんは、所属する学部で学位プログラムを学びながら、現代社会が抱えるさまざまな課題の解決に向けて、今後重要性を増す分野、従来の学問体系にとらわれない分野などをネクストプログラムで学ぶことが出来ます。

Q：学位プログラムとネクストプログラムの違いは？

学位の取得を目的として、教養教育及び専門教育を一貫して編成した教育プログラムは「学位プログラム」と呼ばれており、それ以外の特定分野を勉学することを目的に編成した教育プログラムは「特別教育プログラム」になります。ネクストプログラムは特別教育プログラムに当たります。

学位プログラムの勉学の成果は、卒業時に「学士」という称号を得ることで、社会的に認知されます。

しかし本学ではこれまで、専門以外の分野について学習成果を認証する制度はありませんでした。ネクストプログラムでは一定の修了要件をクリアした学生に対して、特定分野を学んだことの証明として大学が公的に「修了認定証」を授与します。

Q：どのようなプログラムがあるの？

平成25年度から、以下の3つのプログラムが開設しています。

① グローバル人材育成プログラム（英語コース・中国語コース）

プログラムの目的

国際的に通用する語学力と、国際的視野に立った専門知識や技能を深め、グローバル化の進む地域社会の課題解決に貢献できる人材を育成することを目指します。

② 防災士養成プログラム

プログラムの目的

防災士の資格を持ち、職場や地域で率先して防災活動を行うことができる知識と技能を持つ人材を育成することを目指します。

防災は現代社会の喫緊の課題であり、地域や職場の人々の生命・身体や財産に関わる被害が少しでも軽減されるように活動できる人材が求められています。

※「防災士」は NPO 法人日本防災士機構が認定する資格です。

③ 人間探求（文学作品熟読）プログラム

プログラムの目的

あらゆる局面で変化が激しい現代社会。本プログラムは、刻一刻と状況の変化する社会を生き抜く、しなやかな人材を育成することを目指します。

Q：ネクストプログラムを修得するメリットは？

◆ 幅広い知識を得られる。

学生のみなさんは、自分の興味のある分野、将来なりたい職業を考えて所属する学部・学科を選んだことと思います。しかし、必ずしもその分野だけに興味があるわけではないのではないのでしょうか。また、派生的に他の分野を学びたいのではないのでしょうか。ネクストプログラムを活用することで学位プログラム以外の関心のある分野を学ぶことができ、修了認定も受けることができます。

◆ 学位プログラムの学習を補うことができる。

学部・学科では到達目標が定められており、その目標を達成するためのカリキュラムが作成されています。学生はカリキュラムにそって授業を受講していきますが、ネクストプログラムを上手に活用することで到達目標を達成する手助けになります。例えば、「人間性への洞察」はどの学部でも不可欠であり、「人間探求（文学作品熟読）プログラム」は全ての学生にその機会を提供しています。

◆ 就職活動に活用することができる。

就職活動ではエントリーシートや面接などで大学で何を学んできたか聞かれる場合があります。そのようなときに学部での学習だけではなく、ネクストプログラムで幅広い知識と多様な経験を得たことをアピールすることができます。

就職活動でネクストプログラムをアピールしたい学生には、3年次以降に「ネクストプログラム履修証明書」を発行します。（履修証明書の発行方法は4ページを参照）

1. ネクストプログラム履修開始から修了認定証授与まで

(1) ネクストプログラムガイダンスへの参加について

① 全体ガイダンス

まず、新入生ガイダンスにおいてネクストプログラムの全体ガイダンスがあります。

■ 平成29年度全学共通科目ガイダンス(新入生ガイダンス) 4月 4日(火) 講堂

ガイダンスを聞き、履修したいプログラムの検討をします。

② 各プログラム説明会

学期始めに各プログラムの説明会が開催されます。説明会の日程は教務システム(Dream Campus)及びネクストプログラムホームページにて通知しますが、平成29年度は、以下のとおり予定しています。プログラムに参加希望の学生は、必ず説明会に出席してください。

■ グローバル人材育成プログラム(英語コース)説明会

4月 5日(水) 10:00～ 611講義室(幸町北キャンパス)

■ グローバル人材育成プログラム(中国語コース)説明会

中国語の授業の中でプログラムの説明を行います。全学共通科目の初修外国語で予め中国語の履修希望を提出し、中国語Ⅰの登録を行った人のみプログラムに参加することができます。

■ 防災士養成プログラム説明会

1年生の参加希望者は、主題科目・主題Cー講義型科目「防災リテラシー養成講座(災害を知る)その1」を受講してください。

*第1回目授業 4月13日(木) 5校時 611講義室(幸町北キャンパス)

2年生以上の参加希望者は、下記の説明会に参加してください。

- ・教育学部: 4月13日(木) 12:05～12:30 523講義室
- ・農学部: 4月14日(月) 12:05～12:30 D5304講義室
- ・工学部: 4月12日(水) 12:05～12:30 6306演習室

■ 人間探求(文学作品熟読)プログラム説明会

参加希望者は、主題科目・主題B-4「人間探求としての文学ー作品読解のためにーその1」を受講してください。

*第1回目授業 4月13日(木) 1校時 522講義室(幸町北キャンパス)

(2) ネクストプログラム履修手続について

各プログラムに参加する場合は、6ページ以降の各プログラム紹介ページを確認の上、次のことに注意しながら、履修計画を立てましょう。

- ① **各プログラム必修の全学共通科目**（●下記参照）の履修登録をしてください。履修登録は、通常の授業科目の履修登録と同じです。これらの科目を受講しないと次のステップに進めないカリキュラムとなっています。
- 1年次前期（1Qと2Q）に履修しておかなければならない各プログラムの必修科目は以下のとおりです。
 - ・グローバル人材育成プログラム（英語コース）
【 Communicative English I 】 【 Intensive English I 】
 - ・グローバル人材育成プログラム（中国語コース）
【 中国語 I 】
 - ・防災士養成プログラム
【 主題科目・主題C-講義型科目 [地域理解] 「防災リテラシー養成講座（災害を知る）」 その1 】
【 主題科目・主題C-講義型科目 [地域理解] 「防災リテラシー養成講座（災害を知る）」 その2 】
 - ・人間探求（文学作品熟読）プログラム
【 主題科目・主題B-4 「人間探求としての文学—作品読解のために—」 その1 】
【 主題科目・主題B-4 「人間探求としての文学—作品読解のために—」 その2 】
- ② 各プログラム参加登録については、以下のとおりです。
 - ・グローバル人材育成プログラムは、英語コースは英語力認定テスト、中国語コースは面接等の結果を参考にしながら参加者を決定します。（参加者は23ページの**参加登録申請書**を印刷し、必要事項を記入して英語コースは4月20日（木）、中国語コースは5月30日（火）までに修学支援グループへ提出してください。）
 - ・防災士養成プログラムは、2年次以上の年度初め（4月20日（木）まで）に26ページの参加登録申請書を提出することになります。
 - ・人間探求（文学作品熟読）プログラムは、28ページの**参加登録申請書**を印刷し、必要事項を記入して4月20日（木）までに図書館受付カウンター（中央館及び分館）へ提出してください。
- ③ 学部・学科（皆さんが所属する学部での専門の授業）の履修がおろそかにならないようにしましょう。
- ④ 履修中にわからないことがあれば、修学支援グループに相談してください。

(3) ネクストプログラム履修証明書の発行について

ネクストプログラムの修得が最終的に証明されるのは、卒業時で「ネクストプログラム修了認定証」が授与されてからになります。

しかし、実際に就職活動などでネクストプログラムを履修していることをアピールしたいこともあるでしょう。そのために、「ネクストプログラム履修証明書」（5ページ）が用意されています。以下の履修証明書の発行要件を満たした方は、修学支援グループまで申請すれば随時証明書を発行します。

◎履修証明書発行要件

- ① 学生本人からの「申請」により発行する。
- ② 発行対象は、3年次生及び4年次生とする。
- ③ 発行にあたっては以下の基準を満たすこと。
 - ・ 各プログラムの全学共通科目を履修済み又は履修中であること。

香川大学ネクストプログラム履修証明書

香川大学

〇〇学部 〇〇学科・課程

学籍番号 〇〇〇〇

氏 名

上記の学生は、本学が開設している下記のネクストプログラムを履修中であることを証明します。

記

〇〇〇〇プログラム

平成〇〇年〇〇月〇〇日

香川大学

理事（教育担当） 〇〇 〇〇

公印

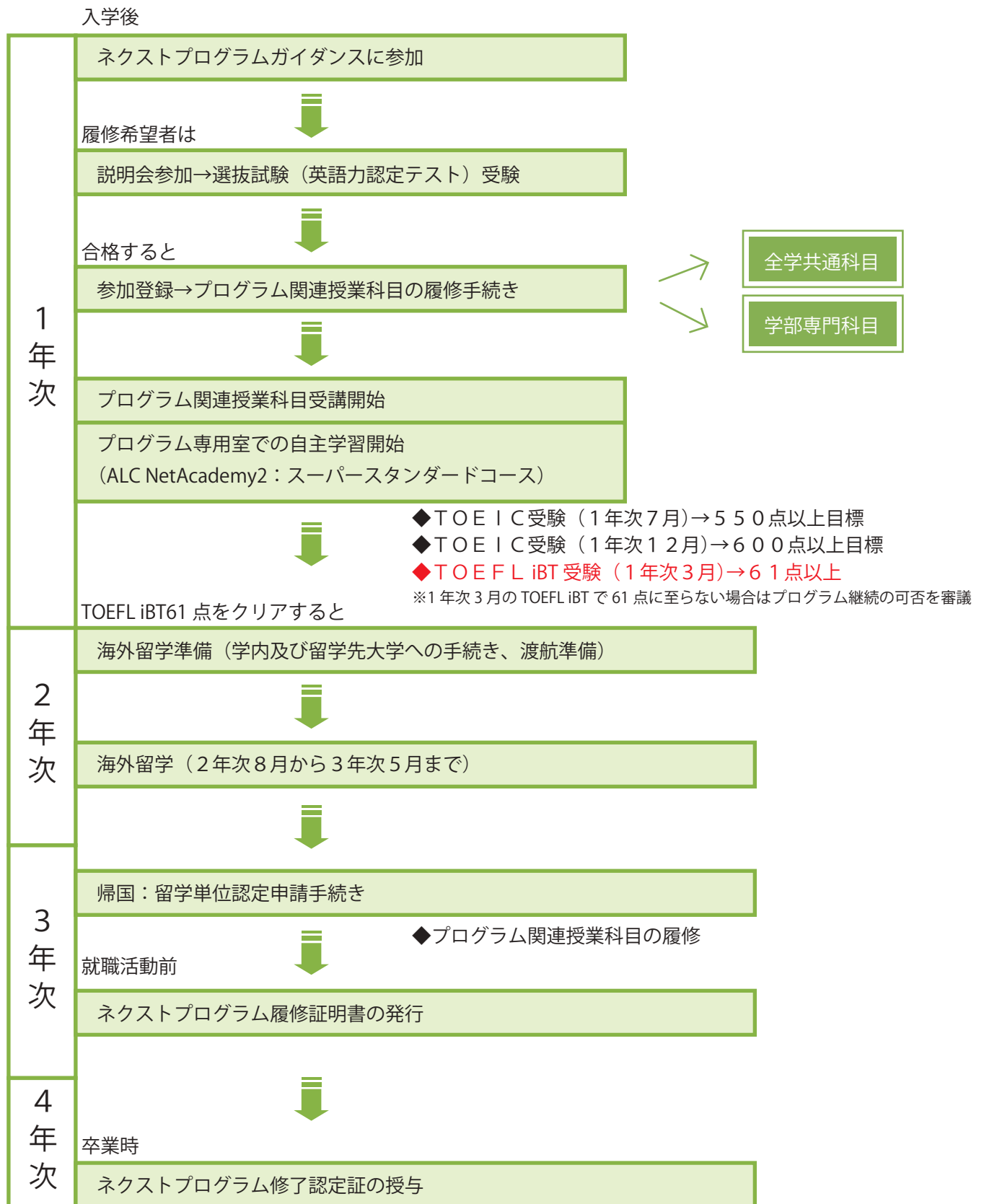
2. 各プログラムの紹介

(1) グローバル人材育成プログラム

英語コース

対象学生	参加を希望する学生に対して英語力認定テストを実施し、選抜します。 (1年次の7月に TOEIC 550 点以上取得できることが選抜の目安です。)
授業科目	プログラム（英語コース）に関わる開設学部、授業科目等については、21ページを参照してください。
自主学習	ネイティブスピーカーとの対話レッスン、インターネットシステム（ALC Net Academy2）を利用した自主学習を行い、TOEFL にチャレンジします。また、自主学習のためのプログラム専用室は、北5号館の3階（37ページ参照）にあります。 ◆TOEFL はアメリカ留学に必要な英語検定試験です。 ◆ALC Net Academy2 については、15ページを参照してください。
留 学	指定された海外の大学に原則として1年間留学し、指定の関連授業科目をグローバル人材育成プログラムの授業科目として修得しなければなりません。 留学先 ◆カリフォルニア州立大学フラトン校 他
奨 学 金	奨学金等については、下記の費用を一部補助します。 (1)TOEFL 受験料 (2) 留学先の寮費 (3) 海外留学保険料 (4) 渡航費 (5) 留学先大学の授業料
修了時	修了認定審査を通過した学生に対して、「ネクストプログラム修了認定証」を卒業時に授与し、特に優秀な成績を収めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。また、就職活動などで、グローバル人材育成プログラムの履修をアピールしたい場合などは、3年次以降、「ネクストプログラム履修証明書」を発行することができます。
注意事項	① 本プログラムで1年間留学することにより、4年間で卒業できない場合があります。 なお、本プログラムの留学を理由に休学することはできませんので、留学期間中は 本学の授業料が徴収されます。また、留学によって修業年限を越えた（留年した） 場合、修業年限を越えた期間の授業料が徴収されますので御注意ください。 ② 法学部・経済学部の学生が本プログラムに参加する場合、法学部・経済学部の特例措置（★）を受けることができます。 ③ 医学部の学生は本プログラムに参加することができません。 ④ 教育学部・工学部・農学部の学生が本プログラムの履修を希望する場合は、参加が可能かどうかを事前に所属学部の学務係に相談して下さい。 ★(法学部・経済学部の特例措置) 全学共通科目の外国語は、通常、初修外国語6単位と既修外国語4単位の組み合わせか、初修外国語4単位と既修外国語6単位の組み合わせで10単位必要ですが、本プログラムに参加する場合は、既修外国語（英語）10単位のみで卒業単位と認定されます。ただし、本プログラムの履修を途中で取り止めた場合や、修了認定されなかった場合、この特例措置は適用されません。

グローバル人材育成プログラム（英語コース） 修了認定証授与までの流れ（モデルケース）



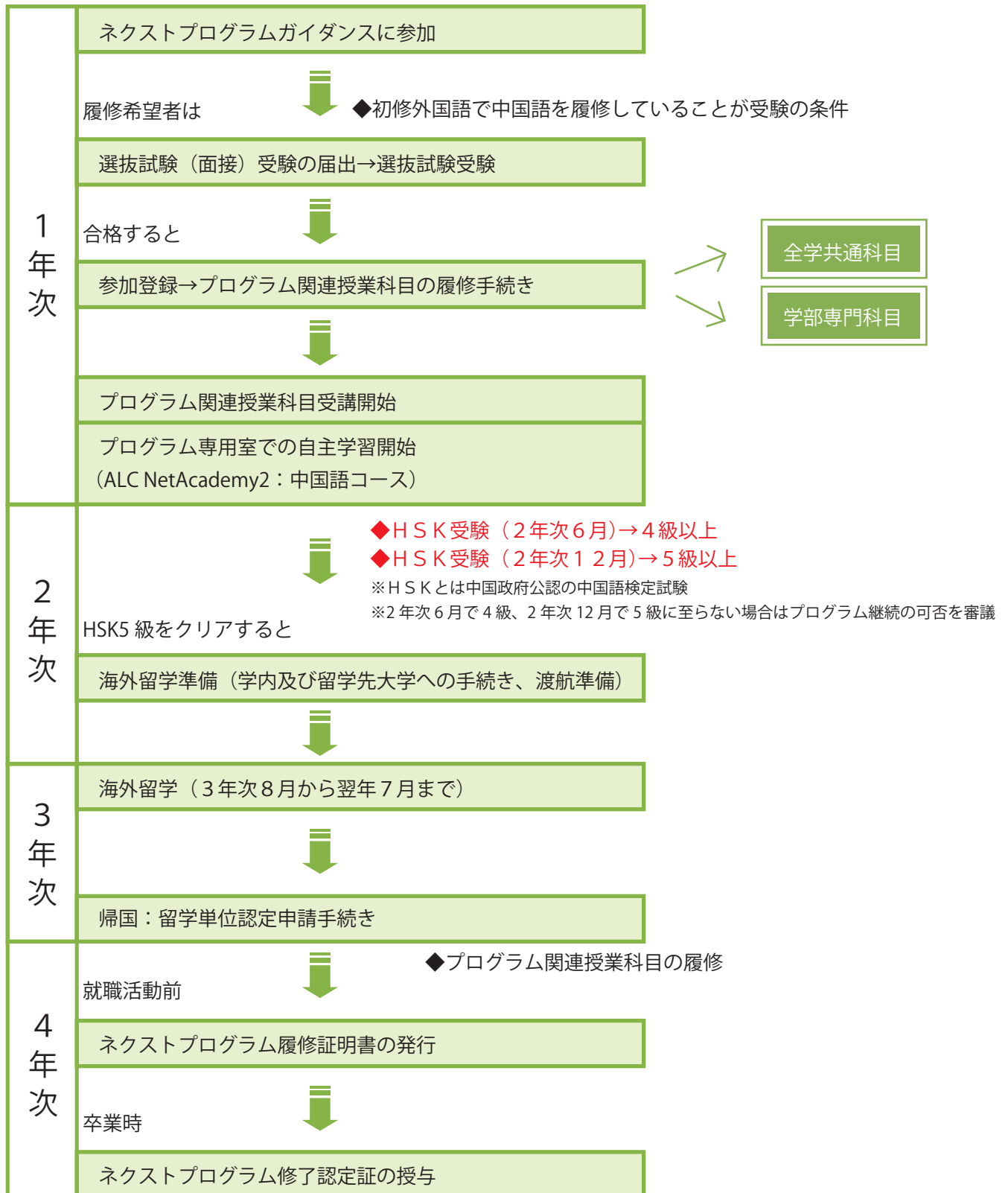
※修了認定要件単位数28単位

中国語コース

対象学生	中国語を履修している学生の中で、参加を希望する学生に対して面接を実施し、学習状況や意欲から、留学前に HSK 5 級レベルに到達する見込みがあるかどうかを審査します。
授業科目	プログラム（中国語コース）に関わる開設学部、授業科目等については、22 ページを参照してください。
自主学習	ネイティブスピーカーとの対話レッスン、インターネットシステム（ALC Net Academy2）を利用した自主学習を行い、HSK にチャレンジします。また、自主学習のためのプログラム専用室は、北 5 号館の 3 階（37 ページ参照）にあります。 ◆HSK は中国政府公認の中国語検定試験です。 ◆ALC Net Academy2 については、15 ページを参照してください。
留 学	指定された海外の大学に原則として 1 年間留学し、指定の関連授業科目をグローバル人材育成プログラムの授業科目として修得しなければなりません。 留学先 ◆真理大学、上海大学など、中国・台湾の協定校
奨 学 金	奨学金等については、下記の費用を一部補助します。 (1) HSK 受験料 (2) 留学先の寮費 (3) 海外留学保険料 (4) 渡航費 (5) 留学先大学の授業料
修了時	修了認定審査を通過した学生に対して、「ネクストプログラム修了認定証」を卒業時に授与し、特に優秀な成績を収めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。また、就職活動などで、グローバル人材育成プログラムの履修をアピールしたい場合などは、3 年次以降、「ネクストプログラム履修証明書」を発行することができます。
注意事項	① 本プログラムで 1 年間留学することにより、4 年間で卒業できない場合があります。 なお、本プログラムの留学を理由に休学することはできませんので、留学期間中は本学の授業料が徴収されます。また、留学によって修業年限を越えた（留年した）場合、修業年限を越えた期間の授業料が徴収されますので御注意ください。 ② 法学部・経済学部の学生が本プログラムに参加する場合、法学部・経済学部の特例措置（★）を受けることができます。 ③ 医学部の学生は本プログラムに参加することができません。 ④ 教育学部・工学部・農学部の学生が、本プログラムの履修を希望する場合は、参加が可能かどうかを事前に所属学部の学務係に相談して下さい。 ★（法学部・経済学部の特例措置） 全学共通科目の外国語は、通常、初修外国語 6 単位と既修外国語 4 単位の組み合わせか、初修外国語 4 単位と既修外国語 6 単位の組み合わせで 10 単位必要ですが、本プログラムに参加する場合は、初修外国語（中国語）10 単位のみで卒業単位と認定されます。

グローバル人材育成プログラム（中国語コース） 修了認定証授与までの流れ（モデルケース）

入学後

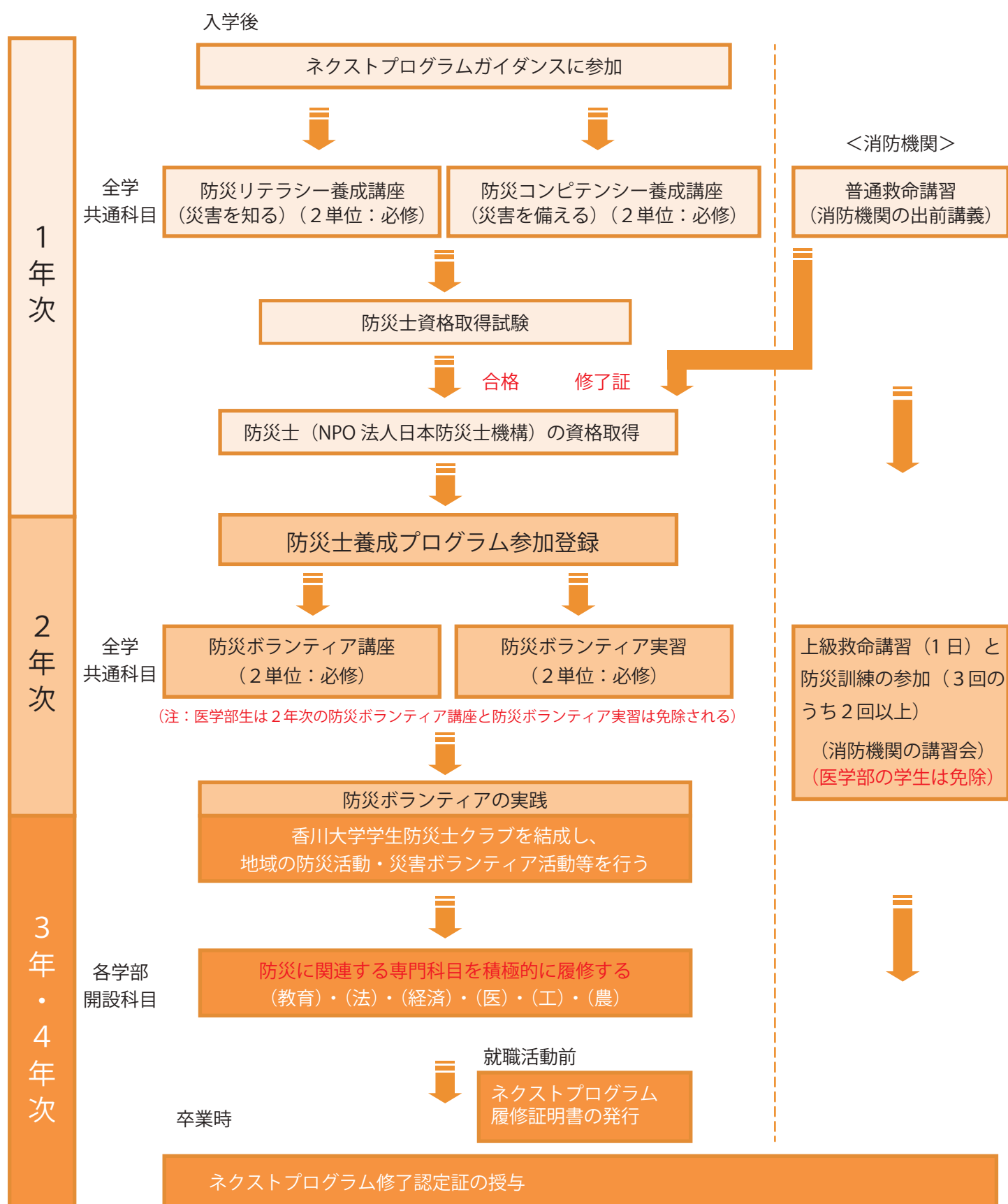


※修了認定要件単位数 28 単位

(2) 防災士養成プログラム

対象学生	1 年次に全学共通科目として防災士養成関連科目を開講しており、この科目を履修した学生は防災士資格取得試験を受験することができます。防災士資格取得試験に合格した学生の中から、プログラム参加学生を募ります。希望者多数の場合は学習意欲の高い学生を選抜します。(定員 30 名程度)
授業科目	防災士養成プログラムに関わる開設学部、授業科目等については、25 ページを参照してください。
活 動	香川大学学生防災士クラブを結成し、学内外の防災活動にボランティアとして参加します。また、機能別消防団香川大学サポートチームの団員として防災訓練等に参加します。
修了時	修了認定審査を通過した学生に対して、「ネクストプログラム修了認定証」を卒業時に授与し、特に優秀な成績を収めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。また、就職活動などで、防災士養成プログラムの履修をアピールしたい場合などは、3 年次以降、「ネクストプログラム履修証明書」を発行することができます。
注意事項	2 年次のはじめに防災士養成プログラム参加登録申請書を修学支援グループへ提出する必要があります。(3 年次からの参加も可能です)

防災士養成プログラム 修了認定証授与までの流れ（モデルケース）



※修了認定要件：8（医学部は4）単位修得及び防災ボランティア活動への参加

(3) 人間探求(文学作品熟読)プログラム

対象学生	全学部の学生が参加できます。
授業科目	全学共通科目 主題B-4「人間探求としての文学―作品読解のために―」 その1 全学共通科目 主題B-4「人間探求としての文学―作品読解のために―」 その2
レポート	4年次9月までに推薦された文学作品の中から30冊を選択して読み、レポートを提出します。レポートは1冊につきA4用紙1枚、1,200字から1,600字を目安とします。提出されたレポートに対し、推薦教員のコメントがフィードバックされます。
活 動	大学図書館で学生自らが本を推薦するなどの活動を行うこともできます。
修了時	修了認定審査を通過した学生に対して、「ネクストプログラム修了認定証」を卒業時に授与し、特に優秀な成績を収めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。就職活動などで、人間探求(文学作品熟読)プログラムの履修をアピールしたい場合などは、3年次以降、「ネクストプログラム履修証明書」を発行することができます。

レポート作成・送信の流れ

- 1 ホームページに掲載されている推薦図書一覧から、自分の読みたい図書を1冊選ぶ。
- 2 図書館の中央館、医学部分館、工学部分館、農学部分館の「人間探求(文学作品熟読)プログラム」専用ブックトラックから図書を借り出す。
- 3 レポートを作成し、図書館にメール送信または持参する。
レポートはA4用紙1枚、1,200字～1,600字を目安とする。
レポート送信先 図書館【libkikakut@jim.ao.kagawa-u.ac.jp】
- 4 後日、推薦した教員のコメントがメールで送信されてくる。

.....
図書の返却について
.....

他の学生の利用に支障をきたさないように、返却期日を厳守してください！

★ 推薦図書一覧

小説(日本)

書 名	著 者 名
あすなろ物語	井上靖
アラスカ物語	新田次郎
伊豆の踊子・温泉宿	川端康成
かあちゃん	重松清
こころ	夏目漱石
さざなみ軍記・ジョン万次郎漂流記	井伏鱒二
それから	夏目漱石
第四間氷期	安部公房
たまかな暮し	常盤新平
遠き落日(上・下)	渡辺淳一
三四郎	夏目漱石
渋江抽斎	森鷗外
小説 上杉鷹山	童門冬二
沈黙(改版)	遠藤周作
兎の眼	灰谷健次郎
友情	武者小路実篤
晏子 第1～4巻	宮城谷昌光
モオツアルト・無常という事	小林秀雄

小説(外国)

書 名	著 者 名
オイディプス王	ソポクレス
兄弟 上:文革篇 下:開放経済篇	余華
コレラの時代の愛	ガブリエル・ガルシア=マルケス
貧しき人びと	ドストエフスキー
道しるべ	ダグ・ハーマシヨルド
失われた時を求めて	マルセル・プルースト
審判	カフカ
日の名残り	カズオ・イシグロ
白痴 1～3	ドストエフスキー
木のぼり男爵	イタロ・カルヴィーノ
恋について	チェーホフ

随筆・ノンフィクション

書 名	著 者 名
"死ぬ"までに、やっておきなさい	朝日俊彦
イエルサレムのアイヒマン	ハンナ・アーレント
いまを生きるちから	五木寛之
捨て身な人	小沢信男
伝える極意	長井鞠子
ママからの伝言 ゆりちかへ	テレニン晃子
陰翳礼讃	谷崎潤一郎
困ってるひと	大野更紗

森の生活(上・下)	H.D.ソロー
深夜特急	沢木耕太郎
物理学は越境するーゲノムへの道ー	和田昭允

思想・哲学

書 名	著 者 名
「肩の荷」をおろして生きる	上田紀行
幸福について 人生論	ショーペンハウアー
これからの「正義」の話をしよう いまを生き延びるための哲学	マイケル・サンデル
ソクラテスの弁明ほか	プラトン
風土 - 人間学的考察 -	和辻哲郎
ぼくらの祖国	青山繁晴
<絵本>アランの幸福論	アラン
生きがいについて	神谷美恵子
武士道	新渡戸稲造

歴史・伝記

書 名	著 者 名
逝きし世の面影	渡辺京二
猿橋勝子という生き方	米沢富美子
市民科学者として生きる	高木仁三郎
特攻へのレクイエム	工藤雪枝
原敬と政党政治の確立	伊藤之雄

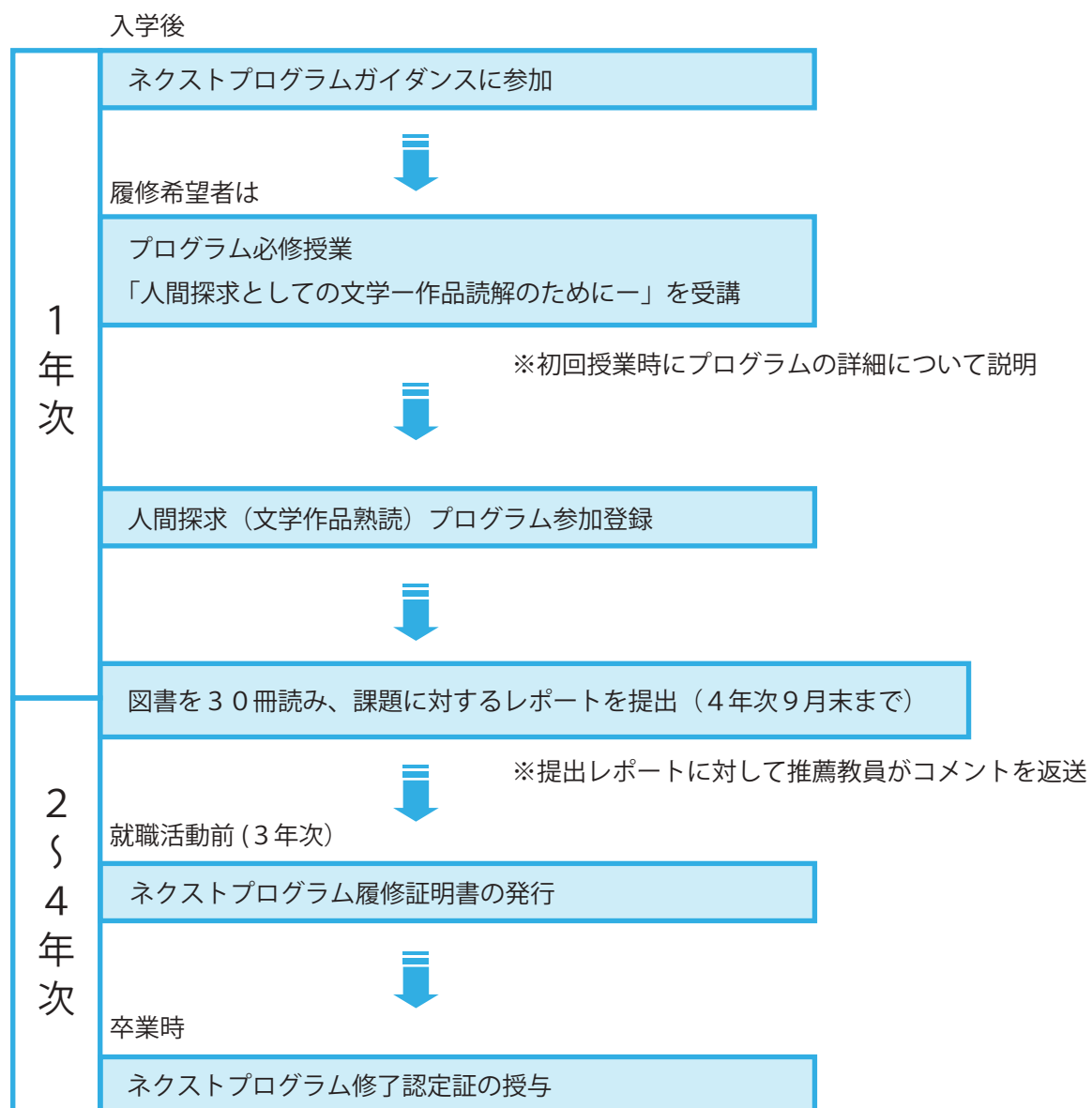
社会・政治

書 名	著 者 名
遠い「山びこ」 無着成恭と教え子たちの四十年	佐野真一
サンダカン八番娼館	山崎朋子

■ 推薦文やレポート課題等詳細については、

<http://www.kagawa-u.ac.jp/research/education/10373/13455/> をご覧下さい。

人間探求（文学作品熟読）プログラム 修了認定証授与までの流れ（モデルケース）



※修了認定要件：2単位（必修授業）修得及び30レポートの提出

3. ALC NetAcademy2 について

■ ALC NetAcademy2 とは …

LAN 環境で使用するネットワーク型学習システムです。学内のサーバに学習教材を置き、ネットワークを通じて学習者に教材を提供します。学習者は各コンピュータを利用して、WWW ブラウザで学習を行います。パソコンの利点をうまく活用すると共に、多彩なマルチメディア機能とインタラクティブ性を活かし、効果的な語学学習を実現した e-learning システムです。

グローバル人材育成プログラムではプログラム参加学生の自主学習のための専用室として GE プログラム実習室を用意しています。（37 ページ参照）GE プログラム実習室には合計 30 台のパソコンを設置しており、学習者はこれらのパソコンを利用し、学内ネットワークを通じて語学学習を行います。

香川大学では現在、下記 2 つのコースを提供しています。

コース名	対象者と特徴
スーパースタANDARDコース (TOEIC テスト対応)	初級者から上級者までの幅広いレベルの学習者に対応。 速聴力、速読力の養成やシャドーイングやディクテーション機能など、多面的なトレーニングが可能です。
中国語コース (中国語検定対応)	入門～中級レベル（中国語検定 3 級レベル）の力を養成。 発音・ピンイン、語彙、会話などを中心に、初心者でも楽しく学習できます。

※利用方法についての詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。

4. ネクストプログラム関係規程

◆ 香川大学ネクストプログラム規程 ◆

(趣旨)

第1条 香川大学ネクストプログラム（以下「ネクストプログラム」という。）に関する事項は、香川大学学則（以下「学則」という。）に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(目的)

第2条 ネクストプログラムは、学部における学位取得を目的とした教育課程（以下「学士課程」という。）に加えて特別の教育目的に関連する様々な分野を横断的かつ総合的に学ぶことにより、幅広い知識やそれらを組み合わせて考える力を身につけることを目的とする。

(履修者)

第3条 ネクストプログラムを履修することができる者は、学則第5条に規定する学部在籍学生であって、ネクストプログラムを履修することにより学士課程の履修に支障を生じないと香川大学ネクストプログラム運営委員会（以下「運営委員会」という。）が判断した者とする。

2 前項の規定にかかわらず所属学部の定めるところにより学業成績不良と判断された学生には、ネクストプログラムの履修を認めない。

(選考方法)

第4条 履修者の選考方法は、運営委員会が別に定める。

(決定)

第5条 履修者の決定は、運営委員会の議を経て、学長が行い、履修者の所属学部長へ通知する。

(ネクストプログラムの編成方針)

第6条 運営委員会は、次の各号に掲げる中から必要な授業科目を指定し、本学が開設する講習を合わせてネクストプログラムとして編成するものとする。ネクストプログラムの編成にあたっては、学生が体系的に学べるよう配慮するものとする。

(1) ネクストプログラム独自の科目

(2) ネクストプログラムに関わる学部の専門教育科目

(3) 全学共通科目

2 前項の規定に基づき開講され又は指定された授業科目の単位は、履修者の所属学部が定めるところにより学士課程の卒業要件単位数に含めることができる。

(履修制限)

第7条 設備その他の都合により、ネクストプログラムの履修人員を制限することがある。

(単位の上限)

第8条 1年間又は1学期間に履修登録できる単位数の上限を定める。その取扱いについては、別に定める。

(単位認定)

第9条 授業科目の修了及び成績は、学則に定めるところによる。

(修了要件)

第10条 ネクストプログラムの修了は、学士課程の卒業要件を備えるとともに、プログラムごとに別に定められた単位等の修得をもって認定する。

2 前項の規定にかかわらず、履修者が学士課程の卒業要件を満たした場合は、ネクストプログラムの履修が途中であっても卒業となる。

(修了認定)

第11条 学長は、別表に掲げるプログラムごとに別に定められた単位等を修得して卒業する者に、運営委員会の議を経て、修了認定証(様式1)を授与する。

(履修の取り消し)

第12条 学長は、履修者の学士課程又はネクストプログラムの両方又は一方の履修の成果が得られないと認めたとき、運営委員会の議を経て、履修資格を取り消すことができる。

2 前項にかかる履修資格の取り消しは、履修者の所属学部長へ通知する。

(履修の中止)

第13条 履修者は、やむを得ない理由によりネクストプログラムの履修を中止しようとするときは、予め所属学部指導教員又は学級担任等の承認を得て、履修中止申請書(様式2)を提出しなければならない。

2 前項にかかる履修中止の許可は、運営委員会の議を経て、学長が行い、履修者の所属学部長へ通知する。

(雑則)

第14条 この規程に定めるもののほか、ネクストプログラムに関する事項は、運営委員会が別に定める。

附則

1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

2 この規程の施行により、香川大学ネクストプログラム規則(平成25年4月1日制定)は、廃止する。

3 平成24年度以前に入学した学生の教育課程については、別に定めるもののほか、なお従前の例による。

第 号

香川大学ネクストプログラム修了認定証

学部学科等

氏名

生年月日

本学の教育課程において、ネクストプログラム・
○○○○○○○○プログラムを修了したことを認定す
る

平成 年 月 日

香川大学長

公印

様式2（第13条関係）

ネクストプログラム履修中止申請書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

平成 年度入学 年生

学部・学科・課程

学籍番号

氏 名

メールアドレス

電話番号

私は、ネクストプログラム下記コースの履修を中止したいので申請いたします。

記

ネクストプログラムコース名	
---------------	--

履修中止理由の詳細

平成 年 月 日

指導教員又は学級担任等

印

(趣旨)

第1条 香川大学ネクストプログラム・グローバル人材育成プログラム（以下「GEプログラム」という。）に関する事項は、香川大学学則及び香川大学ネクストプログラム規程に定めるもののほか、この細則の定めるところによる。

(修了要件)

第2条 GEプログラムは選択とし、修了要件単位数を28単位とする。

(授業科目)

第3条 GEプログラムに関わる開設学部、授業科目及び履修方法等は、別表1（英語コース）及び別表2（中国語コース）のとおりとする。ただし、年度により授業科目の一部を開講しないことがある。

(登録)

第4条 GEプログラムへ参加を希望する者は、参加登録申請書（様式1）を学長へ提出しなければならない。

(履修継続条件)

第5条 外国語能力試験の成績等に基づく履修継続条件は、グローバル人材育成プログラム実施部会（以下「実施部会」という。）が別に定める。

(留学)

第6条 GEプログラムの参加者は、GEプログラム参加者を対象とする選抜試験（以下「選抜試験」という。）に合格し、指定された海外の大学に原則として1年間留学し、指定の関連授業科目をGEプログラムの授業科目として修得しなければならない。

2 GEプログラムに関わる選抜試験、留学、指定の海外の大学及び関連授業科目の詳細については、別に定める。

(修了認定)

第7条 学長は、GEプログラムの修了要件を充足した者について、香川大学ネクストプログラム運営委員会の議を経て、修了を認定する。

2 前項の規定により修了認定された者には、修了認定証を授与する。

(卒業要件単位への算入)

第8条 別表の授業科目（留学特別科目含む。）は、所属する学部規程の定める範囲において、所属学部の卒業要件単位に算入することができる。

(雑則)

第9条 この細則に定めるもののほか、GEプログラムの履修に関し必要な事項は、実施部会が別に定める。

附 則

1 この細則は、平成27年4月1日から施行する。

2 この細則の施行に伴い、香川大学ネクストプログラム・グローバル人材育成プログラム履修規程（平成25年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

3 この細則は、平成28年4月1日から施行する。

別表 1 (英語コース)

開設学部等	授 業 科 目	必修・選択別	単位数	修了要件 単位数	科 目 区 分
全学共通科目	Communicative English I	必	2	10	コミュニケーション科目(外国語)
	Communicative English II	必	2		
	Communicative English III	必	1		
	Communicative English IV	必	1		
	Intensive English I	必	2		
	Intensive English II	必	2		
	主題B-2 「グローバル社会と異文化理解」授業群	選	各2	4以上	主題科目(主題B)
教育学部	英作文	選	2	6以上	教育学部開設科目
	英会話	選	2		
	異文化理解 * (隔年開講)	選	2		
	異文化間コミュニケーション論 *ただし平成29年度は休講 (隔年開講)	選	2		
	英語演習Ⅰ	選	2		
	英語演習Ⅱ	選	2		
	英語演習Ⅲ	選	2		
	英語演習Ⅳ	選	2		
	国際社会論	選	2		
	多文化共生論	選	2		
法学部	憲法入門	選	2	6以上	法学部開設科目
	民法入門(注1)	選	2		
	刑事法入門	選	2		
	政治学入門	選	2		
	国際関係論 *ただし平成29年度は休講	選	2		
	外書講読(英語)	選	2		
	(特)実務英語Ⅰ	選	2		
	(特)実務英語Ⅱ	選	2		
経済学部	外国語演習Ⅰ	選	2	6以上	経済学部開設科目
	外国語演習Ⅱ	選	2		
	ビジネス英語Ⅰ	選	2		
	ビジネス英語Ⅱ	選	2		
	海外研修(アメリカ)	選	2		
	留学特別科目※	必		8以上	GEプログラム特別科目
修了要件単位数合計				28以上	
※学生が海外の大学において修得した授業科目のうちGEプログラムに関連すると認められる授業科目					

(注1) 平成27年度以前の入学者は4単位

注) ★印は、ネクストプログラムのために新たに開設された科目。

別表 2 (中国語コース)

開設学部等	授 業 科 目	必修・選択別	単位数	修了要件単位数	科 目 区 分
全学共通科目	中国語Ⅰ	必	2	10以上	コミュニケーション科目(外国語)
	中国語速修Ⅰ	必	1		
	中国語速修Ⅱ	必	2		
	中国語速修Ⅲ	必	1		
	中国語上級「聴解」	選	1		
	中国語上級「読解」	選	1		
	中国語上級「写作」	選	1		
	中国語応用演習Ⅰ	必	1		
	中国語応用演習Ⅱ	必	1		
	中国語応用演習Ⅲ	必	1		
	主題B-2「グローバル社会と異文化理解」授業群	選	各2	2以上	主題科目(主題B)
教育学部	国際社会論	選	2	8以上	教育学部開設科目
	多文化共生論	選	2		
法学部	憲法入門	選	2		法学部開設科目
	民法入門(注2)	選	2		
	刑事法入門	選	2		
	政治学入門	選	2		
	国際関係論 *ただし平成29年度は休講	選	2		
経済学部	外国語演習(中国語)Ⅰ	選	2		経済学部開設科目
	外国語演習(中国語)Ⅱ	選	2		
	外国語会話(中国語)Ⅰ	選	2		
	外国語会話(中国語)Ⅱ *ただし平成29年度は休講	選	2		
	アジア社会論 *ただし平成29年度は休講	選	2		
	アジア文化論	選	2		
	アジア経済論	選	2		
	現代中国研究(注1)	選	2		
	中国文化論 *ただし平成29年度は休講	選	2		
	海外研修(中国)	選	2		
	海外研修(台湾) *ただし平成29年度は休講	選	2		
	留学特別科目※	必		8以上	GEプログラム特別科目
修了要件単位数合計				28以上	
※学生が海外の大学において修得した授業科目のうちGEプログラムに関連すると認められる授業科目					

(注1) 平成25年度まで開講

(注2) 平成27年度以前の入学者は4単位

注) ★印は、ネクストプログラムのために新たに開設された科目。

様式1（第4条関係）

グローバル人材育成プログラム参加登録申請書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

平成 年度入学 年生

学部・学科・課程

学籍番号

氏 名

メールアドレス

電話番号

私は、グローバル人材育成プログラム下記コースの参加登録を希望します。

記

コース名	希望するコース名にチェックすること。
英語コース	☐
中国語コース	☐

※ 申請は、各コースの参加希望者を対象とする選抜試験に合格後、行うこと。

(趣旨)

第1条 香川大学ネクストプログラム・防災士養成プログラム（以下「防災士養成プログラム」という。）に関する事項は、香川大学学則及び香川大学ネクストプログラム規程に定めるもののほか、この細則の定めるところによる。

(修了要件)

第2条 防災士養成プログラムは選択とし、別表に定める単位を8単位以上修得し、かつ香川大学学生防災士クラブにおける防災ボランティア活動への参加を修了要件とする。

(授業科目)

第3条 防災士養成プログラムに関わる開設学部、授業科目及び履修方法等は、別表のとおりとする。

(登録)

第4条 防災士養成プログラムへの参加及び香川大学学生防災士クラブの加入を希望する者は、参加登録申請書（様式1）に防災士証（写）又は防災士認証登録申請書（写）を添えて、学長へ提出しなければならない。

(修了認定)

第5条 学長は、防災士養成プログラムの修了要件を充足した者について、香川大学ネクストプログラム運営委員会の議を経て、修了を認定する。

2 前項の規定により修了認定された者には、修了認定証を授与する。

(雑則)

第6条 この細則に定めるもののほか、防災士養成プログラムの履修に関し必要な事項は、防災士養成プログラム実施部会が別に定める。

附則

1 この細則は、平成27年4月1日から施行する。

2 この細則の施行に伴い、香川大学ネクストプログラム・防災士養成プログラム履修規程（平成25年4月1日制定）は、廃止する。

附則

この細則は、平成28年4月1日から施行する。

附則

この細則は、平成29年4月1日から施行する。

別表【第3条関係】

開設学部等	授 業 科 目	必修・ 選択別	単位数	修了 要件 単位数	科目区分	備 考
全 学 共 通 科 目	防災リテラシー養成講座（災害を知る）（注3）	必	2	8（4）	主 題 科 目（主 題 C）	平成27年度までは主題B
	防災リテラシー養成講座（災害を知る）その1	必	1			
	防災リテラシー養成講座（災害を知る）その2	必	1			
	防災コンピテンシー養成講座（災害に備える）	必	2			
	防災ボランティア講座※1	必(選)	2		高度教養教育 科目・広範教 養教育科目	平成28年度までは 高学年向け教養科目 ※1、※2医学部生は 選択科目として受講 することができる。
	防災ボランティア実習※2	必(選)	2			
教 育 学 部	人間環境学Ⅰ	選	2		教育学部 開設科目	
	人間環境学Ⅱ	選	2			
	地学Ⅱ	選	2			
	臨床心理学	選	2			
	学習心理学	選	2			
	人文地理学	選	2			
	社会学Ⅰ	選	2			
	環境社会学 *ただし平成29年度は休講	選	2			
法 学 部	(特別講義) 防災と法（注2）	選	1		法学部 開設科目	本プログラム参加者 は受講することが望 ましい。
	ガヴァナンス論	選	2			
経 済 学 部	保険システム論	選	2		経済学部 開設科目	
	まちづくり観光論（注1）	選	2			
	まちづくり論	選	2			
	エコ・ツーリズム論（注1）	選	2			
	エコツーリズム論	選	2			
医 学 部	公衆衛生学（医学科必修）	選	2		医学部 開設科目	他学部生の受講は 認めない。
	法医学（医学科必修）	選	2			
	救急災害医学（医学科必修）	選	1			
	公衆衛生学（看護学科必修）	選	1			
	公衆衛生看護学概論（看護学科必修）	選	2			
	救急・災害看護（看護学科必修）	選	1			
工 学 部	危機管理システム	選	2		工学部 開設科目	
	都市防災システム工学	選	2			
	地盤工学	選	2			
	建築法規	選	2			
農 学 部	環境科学	選	2		農学部 開設科目	
	生物環境保全学	選	2			
	農業気象学	選	2			
修了要件単位数合計				8（4） 以上		
必修科目を全て含め、8単位以上修得すること。 ただし、医学部生は必修科目を全て含め、4単位以上を修得すること。						

(注1) 平成25年度まで開講

(注2) 平成27年度まで開講

(注3) 平成28年度以前入学者まで履修可

注)★印は、ネクストプログラムのために新たに開設された科目。

防災士養成プログラム参加登録申請書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

平成 年度入学 年生
学部・学科・課程
学籍番号
氏 名
メールアドレス
電話番号

私は、防災士養成プログラムの参加登録及び香川大学学生防災士クラブの
加入を希望します。

[添付書類]

1 防災士証 (写)	☐
2 防災士認証登録申請書 (写)	☐

※ 今回添付した 1 又は 2 の書類について、チェックすること。

◆ 人間探求（文学作品熟読）プログラム履修細則 ◆

（趣旨）

第1条 香川大学ネクストプログラム・人間探求（文学作品熟読）プログラム（以下「人間探求プログラム」という。）に関する事項は、香川大学学則及び香川大学ネクストプログラム規程に定めるもののほか、この細則の定めるところによる。

（修了要件）

第2条 人間探求プログラムは選択とし、別表に定める2単位を修得し、かつ第5条に規定するレポートの提出を修了要件とする。

（授業科目）

第3条 人間探求プログラムに関わる授業科目及び履修方法等は、別表のとおりとする。

（登録）

第4条 人間探求プログラムへ参加を希望する者は、参加登録申請書（様式1）を学長へ提出しなければならない。

（レポートの提出）

第5条 人間探求プログラムの参加者は、別に定める教員推薦図書の中から30冊以上選び、1冊につき1本のレポートを人間探求（文学作品熟読）プログラム実施部会（以下「実施部会」という。）へ提出しなければならない。

（修了認定）

第6条 学長は、人間探求プログラムの修了要件を充足した者について、香川大学ネクストプログラム運営委員会の議を経て、修了を認定する。

2 前項の規定により修了認定された者には、修了認定証を授与する。

（雑則）

第7条 この細則に定めるもののほか、人間探求プログラムの履修に関し必要な事項は、実施部会が別に定める。

附則

1 この細則は、平成27年4月1日から施行する。

2 この細則の施行に伴い、香川大学ネクストプログラム・人間探求（文学作品熟読）プログラム履修規程（平成25年4月1日制定）は、廃止する。

附則

この細則は、平成29年4月1日から施行する。

別表【第3条関係】

開設学部等	授 業 科 目	必修・ 選択別	単位数	科目区分
全学共通科目	人間探求としての文学 －作品読解のために－（注1）	必修	2	主題科目（主題B）
	人間探求としての文学 －作品読解のために－ その1	必修	1	
	人間探求としての文学 －作品読解のために－ その2	必修	1	
修了要件単位数合計			2	

★

★

★

（注1）平成28年度入学者まで履修可

注）★印は、ネクストプログラムのために新たに開設された科目。

人間探求（文学作品熟読）プログラム参加登録申請書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

平成 年度入学 年生

学部・学科・課程

学籍番号

氏名

メールアドレス

電話番号

私は、人間探求（文学作品熟読）プログラムの参加登録を希望します。

3◆ 香川大学ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規程 ◆

(趣旨)

第1条 この規程は、香川大学ネクストプログラム（以下「ネクストプログラム」という。）における修学に必要な経費を支援するため、ネクストプログラムに参加が決定した学生（以下「プログラム学生」という。）に貸与する奨学金に関し必要な事項を定める。

(貸与の対象者)

第2条 奨学金の貸与を受けることができる者は、次の各号のすべてに該当するプログラム学生とする。

- (1) 香川大学学則（以下「学則」という。）に規定する懲戒等の処分を受けていない者
- (2) 他の経費（外部の機関からの経費を除く。）からネクストプログラムに関して貸与又は支給を受けない者

(奨学金の貸与人数及び貸与額)

第3条 毎年度の奨学金を貸与する学生数及び貸与額は、学長が予算の範囲内で別に定める。

(募集)

第4条 奨学金貸与希望者の募集は、ネクストプログラムのプログラムごとに定める奨学金貸与細則（以下「貸与細則」という。）により行う。

(申込み)

第5条 奨学金の貸与を受けようとするプログラム学生（以下「申請者」という。）は、貸与細則に定める所定の書類を学長に提出しなければならない。

(連帯保証人)

第6条 申請者は、前条の申込みに当たり、父母兄弟又はこれらに準ずる者1人を連帯保証人として立てなければならない。

- 2 前項の連帯保証人は、独立の生計を営む成年者でなければならない。

(受給者の選考及び決定)

第7条 受給者の決定は、香川大学ネクストプログラム運営委員会（以下「運営委員会」という。）の選考を経て、学長が行う。

- 2 学長は、前項により受給者（以下「奨学生」という。）を決定したときは、申請者及び所属学部長に通知するものとする。

(支給方法)

第8条 奨学金は、一括支給とし、原則として奨学生の指定する金融機関の口座に振り込むものとする。

(取消し及び返還)

第9条 学長は、奨学生が次の各号のいずれかの事由に該当するときは、運営委員会の議を経て、奨学金支給の取消を決定し、奨学生に奨学金の全額又は一部を返還させることができる。

- (1) 退学、除籍又は転学したとき。
- (2) 学則に規定する懲戒等の処分を受けたとき。
- (3) 心身の故障のため修学を継続する見込みがなくなつたと認められるとき。
- (4) 奨学金支給を辞退したとき。
- (5) 死亡したとき。
- (6) 偽りその他不正の手段により奨学金支給を受けたとき。
- (7) その他運営委員会において、奨学金支給の目的を達成する見込みがなくなつたと認められるとき。

(返還免除)

第10条 奨学生が、ネクストプログラムを修了し、所属学部を卒業したときは、奨学金の全額を返還免除するものとする。

(返還の猶予)

第11条 奨学生が、災害、疾病その他やむを得ない事由により、奨学金を返還することが困難であるときは、当該奨学生の在学期間中に限り、奨学金の返還を猶予することができる。

2 前項の規定による奨学金の返還の猶予を受けようとする者は、貸与細則に定める所定の書類を学長に提出しなければならない。

(返還金の取扱い)

第12条 返還金に係る債権の取扱いは、国立大学法人香川大学債権管理細則に定めるところによる。

(届出)

第13条 奨学生は、第9条各号に掲げる事由が生じたとき又は本人若しくは連帯保証人の氏名、住所、その他重要な事項に変更が生じたときは、貸与細則に定める所定の書類を速やかに学長に提出しなければならない。

2 連帯保証人は、奨学生が死亡したとき又は心身の故障のため修学を継続する見込みがなくなつたと認められるときは、貸与細則に定める所定の書類を速やかに学長に提出しなければならない。

(雑則)

第14条 この規程及び貸与細則に定めるもののほか、奨学金の貸与に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て学長が別に定める。

附 則

この規程は、平成25年11月21日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

なお、この規程は、施行日から起算して3年以内に、この規程の施行の状況について検討し、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年6月1日から施行する。

◆ 香川大学ネクストプログラム・グローバル人材育成プログラム参加学生の 修学支援に係る奨学金貸与細則 ◆

(趣旨)

第1条 この細則は、香川大学ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規程（以下「奨学金貸与規程」という。）に基づき、香川大学ネクストプログラム・グローバル人材育成プログラムにおける奨学生に貸与する奨学金（以下「プログラム奨学金」という。）について必要な事項を定める。

(貸与条件)

第2条 プログラム奨学金の貸与条件は、以下のとおりとし、その全てを満たすこととする。

- (1) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者であること。
- (2) 留学開始及び留学中に要する経費の支払いを完了できる者であること。
- (3) 人物、学業成績とも優秀であること。
- (4) 香川大学が指定する海外留学保険及び留学先大学が指定する各種保険に加入すること。

(募集)

第3条 募集時期は、留学先大学の入学日の2ヶ月前の月とする。

(奨学金の申請書類等)

第4条 奨学金貸与規程第5条に規定する書類は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 奨学金貸与申請書（別紙様式第1）
- (2) 奨学金誓約書（別紙様式第2）
- (3) 口座振込依頼書（本学所定様式）
- (4) 入学許可書の写し
- (5) 健康診断書の写し

2 奨学金貸与規程第11条に規定する書類は、別紙様式第3によるものとする。

3 奨学金貸与規程第13条に規定する書類は、別紙様式第4によるものとする。

(対象経費・貸与額)

第5条 プログラム奨学金の対象経費は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 検定試験経費 (TOEFL 試験受験料、HSK 試験受験料)
- (2) 留学先の寮費
- (3) 第2条第4号に規定する保険料
- (4) 渡航費
- (5) 留学先大学の授業料 (授業料相互不徴収協定校へ留学の場合を除く。)

2 貸与額は、次の各号に掲げる額を上限とし、予算の範囲内で毎年度定める。

(1) 英語コース：1人あたり150万円

ただし、第5条第1号から第4号までに対する経費の上限を70万円、第5条第5号に対する経費の上限を80万円とする。

(2) 中国語コース：1人あたり50万円

ただし、第5条第1号から第4号までに対する経費の上限を40万円、第5条第5号に対する経費の上限を10万円とする。

(他の奨学金等との併給の調整)

第6条 香川大学以外の機関から奨学金に相当する貸与又は給付を受けた場合には、その者に対する奨学金の貸与額は、前条第2項に定める額から外部の機関から貸与又は給付を受ける額の総額を控除した額を上限とする。

(雑則)

第7条 この細則に定めるもののほか、奨学金の貸与に関し必要な事項は、香川大学ネクストプログラム運営委員会の議を経て学長が別に定める。

附 則

この細則は、平成25年11月21日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則

この細則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成28年6月1日から施行する。

ネクストプログラム奨学金貸与申請書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

申請者 グローバル人材育成プログラム

学籍番号

氏 名

印

法定代理人名

(未成年者の場合)

印

私は、ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規程により、
奨学金の貸与を受けたいので、同規程の内容に同意の上、下記のとおり申請します。

記

1 貸与希望金額 金 円

2 類似の奨学金の受給（予定）の有無

☐ 有（その名称： ） ・ ☐ 無

3 添付書類

☐ 奨学金誓約書（別紙様式第 2）

☐ 口座振込依頼書（別紙様式第 3）

☐ 入学許可書の写し

☐ 健康診断書の写し

指導教員又は教務委員の
承認印

ネクストプログラム奨学金誓約書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

私は、ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規程を遵守することを誓います。

ネクストプログラム奨学生

学籍番号 _____
住 所 _____
氏 名 ふりがな _____ 印 _____
生年月日 _____ 年 月 日生
電話番号 _____ — — _____

私は、奨学金の返還が生じたときの債務を、本人と連帯してその責任を負います。

連帯保証人

住 所 _____
氏 名 ふりがな _____ 印 _____
生年月日 _____ 年 月 日生
職業（勤務先） _____
本人との続柄 _____
電話番号 _____ — — _____

ネクストプログラム奨学金返還猶予申請書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

ネクストプログラム奨学生

学籍番号 _____

氏名 ふりがな _____ 印

法定代理人名 _____

(未成年者の場合) _____ 印

わたしは、ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規程第11条第2項の規定により、奨学金の返還の猶予を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 奨学金貸与期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

2 奨学金受給金額 金 _____ 円

3 返還猶予希望期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

4 返還猶予の理由

※ 添付書類

返還猶予の理由の事実が確認（証明）できる書類

ネクストプログラム奨学金誓約書

平成 年 月 日

香川大学長 殿

届出者

ふりがな
氏 名 印

ネクストプログラム参加学生の修学支援に係る奨学金貸与規定第 13 条により、下記のとおり届け出ます。

記

1 ネクストプログラム奨学生

学籍番号 _____
ふりがな
氏 名 _____

2 届出の事由

- ☐退学 ☐除籍 ☐転学
☐本学学則に規定する懲戒等の処分を受けた
☐心身の故障のため修学を継続する見込みがなくなった
☐奨学金支給の辞退
☐奨学生の死亡
☐奨学生の氏名又は学籍番号の変更 ☐奨学生の住所の変更
☐連帯保証人の氏名の変更 ☐連帯保証人の住所の変更
☐連帯保証人の変更
☐その他（ ）

※届出の事由の事実が確認できる書類を添付すること。

5. 問い合わせ先・案内図

① 教育・学生支援室 修学支援グループ ☎ (087) - 832 - 1365



幸町北キャンパス 研究交流棟 1階



幸町北キャンパス 北5号館 3階

② グローバル人材育成プログラム専用室「GE プログラム実習室」



KAGAWA UNIVERSITY



平成29年度
ネクストプログラム履修の手引

教育・学生支援室修学支援グループ

〒760-8521 高松市幸町1-1

TEL (087) 832-1365

FAX (087) 832-1155